

アキレス株式会社とトーハツアメリカ社、業務提携を発表 インフレーターボートの米国・カナダ総販売代理店契約を締結

アキレス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:日景一郎)は、2026 年10月1日、トーハツ株式会社(本社:東京都板橋区、社長:日向勇美)の子会社である TOHATSU AMERICA CORPORATION(本社:米国テキサス州、以下トーハツアメリカ社)と、当社製インフレーターボートについての業務提携を締結しました。この業務提携は、トーハツアメリカ社を米国およびカナダ市場におけるアキレスインフレーターボートの総販売代理店とするものです。

アキレス株式会社は日本での設計および製造技術、品質と信頼性を活かしながら、トーハツアメリカ社の北米市場で確立された販売・流通ネットワークを活用し、アキレスブランドのさらなる強化を図ります。また、トーハツアメリカ社は、顧客サポートの向上を実現し、地域での事業拡大を目指します。

トーハツアメリカ社 代表取締役社長 日向 勇美 様

アキレスブランドは、長い歴史と確かな実績に裏付けられた高い評価を有しており、その製品の販売を担えることを大変光栄に思います。当社は、お客様の期待に応える高品質な製品とサービスを提供するため、販売からアフターサービスまで一貫したサポート体制を構築してまいります。また、当社の営業・サービス体制と全米規模の販売ネットワークを活かし、お客様にさらなる価値をお届けするとともに、北米市場におけるアキレスブランド・ボートの一層の成長と発展に貢献してまいります。

アキレス株式会社 執行役員 第二事業部防災 BU 長 吉田 隆

当社は品質、耐久性、性能において高い評価を受ける日本の設計・製造基準に基づいたインフレーターボートを提供することで、北米市場において確固たる評価を築いてきました。今回の提携により、トーハツアメリカ社の販売・流通ネットワークを活用し、市場におけるサポート体制を強化するとともに、製品供給力を向上させて、米国およびカナダ全域でアキレスブランドの継続的な成長に向けた新たな機会を創出してまいります。

【トーハツ株式会社】

1922 年創業、「マリン事業」と「防災事業」を軸にグローバル展開。

日本で初めて船外機の製造・販売を開始した船外機メーカーとして、2026 年に船外機製造開始 70 周年を迎えました。主力製品である船外機は、優れた耐久性と軽量・コンパクトを強みに世界 100 カ国以上へ供給。北米や欧州をはじめとする海外市場において強固な販売・サービス網を構築し、2002 年に米国子会社である TOHATSU AMERICA CORPORATION を設立しま

した。また、国内トップシェアを誇る可搬消防ポンプ事業とともに、長年培ってきたエンジン技術で世界中のマリンレジャーと人々の安全・安心を支えています。

【アキレス株式会社】

1947 年創業、「製膜・発泡・成型」をコア技術に幅広い事業を展開する総合プラスチック加工メーカー。1967 年からインフレーターボートの製造を開始し、ボート事業を展開。長年培った技術を結集したレスキューボートは、全国の消防、警察、自治体等に広く採用されており、水難救助や大規模水害時における災害対応・救助活動に貢献しています。